町報
きょなん

発行　鋸南町役場
編集　総務企画課　第４５９号
２９９－２１９２
千葉県安房郡鋸南町下佐久間３４５８
電話　０４７０－５５－２１１１（代）
毎月　１回

10
2006









鋸東３区で防災訓練を実施

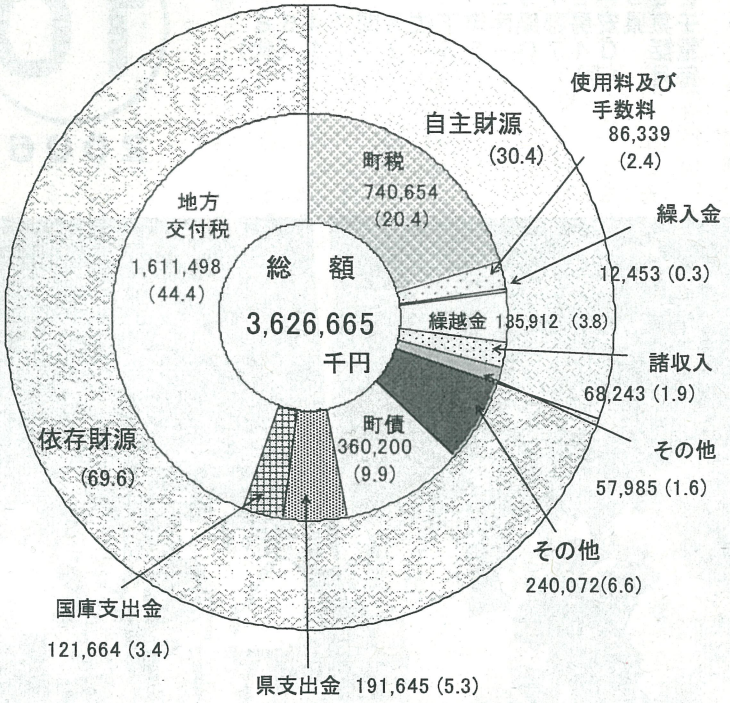
８月２７日、午前９時の地震発生のサイレンを合図に、対象地区（小保田・市井原・横根）の防災訓練が実施されました。鋸東コミュニティセンターまでの避難訓練に始まり、被災時に重要な初期消火や人命救助の訓練を行いました。また、被災時に家族の安否確認の方法として災害伝言ダイヤルの使用方法について説明を受けました。白石町長から「被災時には行政機能がすぐに働かないことも想定されます。身近な人と人との助けあい（共助）が重要になってきます。」と挨拶がありました。

平成17年度 一般会計 特別会計 決算の概要

町民の皆さんから納めていただいた税金をはじめ、各種料金や国県からの補助金などが、どのように使われたかを明らかにする決算が９月定例会議会で認定されました。今回認定された平成１７年度決算は、一般会計歳入歳出決算、国民健康保険特別会計歳入歳出決算、老人保健特別会計歳入歳出決算、介護保険特別会計歳入歳出決算で、その概要は次のとおりです。

歳入の内訳

単位：千円
（）内は構成比％



歳　入

平成１７年度の歳入総額は、３６億２，６６６万５千円で、前年度比１２．１％の減となりました。

その内訳は、町税、使用料及び手数料、諸収入、繰越金などの自主財源が３０．４％、地方交付税、国県支出金、町債などの依存財源が６９．６％を占めており、前年度に比べると県支出金、町債などが減となったため依存財源の比率が減となりました。

歳入減の要因としては、国の三位一体の改革による税源移譲に伴う所得譲与税が増、地方交付税が増となりましたが、電源立地交付金事業の終了により県支出金が減、借換債の減等により地方債が減となり、歳入全体としては減となりました。

性質別歳出の内訳　（　）内は構成比	
1.経常的経費	2，815，021千円（80．2%）
人　件　費	1，008，179千円（28．7%）
物　件　費	505，416千円（14．4%）
扶　助　費	165，295千円（　4．7%）
公　債　費	622，761千円（17．8%）
維持補修費	7，945千円（　0．2%）
補　助　費	505，425千円（14．4%）
2.投資的経費	318，799千円（　9．1%）
普通建設事業費	283，936千円（　8．1%）
災害復旧事業費	34，863千円（　1．0%）
3.積立金	21，834千円（　0．6%）
4.投資及び出資金、貸付金	47，197千円（　1．4%）
5.繰出金	305，667千円（　8．7%）
合　計	3，508，518千円

H17年度の主要事業	
・LGWAN導入事業	5，381千円
・循環バス運行事業	18，419千円
・ディサービス事業	56，513千円
・訪問看護ステーション事業	24，286千円
・学童保育事業	13，195千円
・総合検診事業	18，604千円
・合併浄化槽設置整備事業補助	9，600千円
・中山間地域等直接支払制度補助金	19，502千円
・保田漁港改修事業	35，303千円
・花いっぱい事業	3，584千円
・急傾斜地崩壊対策事業	15，803千円
・町道1－106号線改良事業	31，710千円
・町道2－204号線改良事業	30，420千円
・国土調査事業	11，771千円
・防災行政無線固定系更新事業	50，753千円
・公共土木施設災害復旧事業	28，800千円
・農林水産業施設災害復旧事業	5，344千円

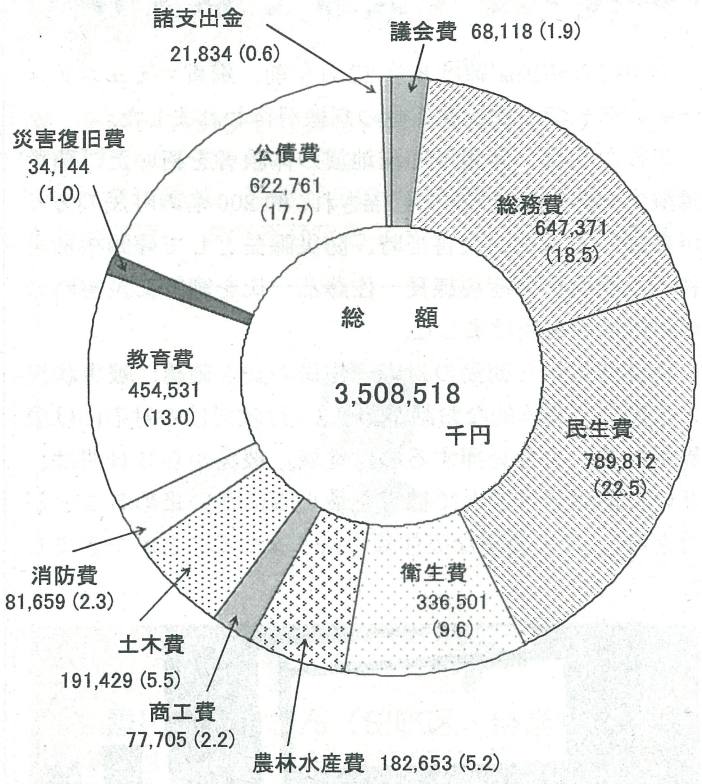
一般会計決算額

歳入総額	３６億２，６６６万５千円
歳出総額	３５億　８５１万８千円
実質収支	１億１，８１４万７千円
単年度収支	△１，７７６万５千円

町民の負担と町の支出

１人あたり使われたお金
３５１，４８４円
１世帯あたり使われたお金
９３１，８７７円
１人あたり負担した町税
７５，１３４円
１世帯あたり負担した町税
１９９，１９９円
人口 ９，９８２人 世帯数 ３，７６５世帯
（平成１８年３月３１日現在）

歳出の内訳



歳　出

歳出総額は、３５億８５１万８千円で、前年度比１２．１％の減となりました。

歳出を目的別にみてみると、総務費については戸籍電算化事業、固定資産の評価替に伴う鑑定評価、コミュニティセンター建設補助金が減になったことに加え、特別職や職員給与の削減等により１２．０％の減、民生費は国民健康保健特別会計繰出金、児童手当費等が増となり１．１％の増、衛生費は水道会計への繰出金は増となったものの鋸南地区環境衛生組合負担金の減等により５．６％の減、農林水産業費は保田漁港改修事業費、東京湾総合対策事業の減等により２０．７％減、土木費は道路改良事業等の減により４６．１％減、消防費は防災無線固定系更新事業の増により１４８．８％増、公債費は借換債、ＮＴＴ債の一括償還等が減となり２２．６％の減、諸支出金は鋸南町立小学校幼稚園建設基金積立金の減により５９．１％の減となりました。

歳出を性質別にみてみると、人件費・物件費・公債費などの経常的経費は２８億１，５０２万１千円で、９．３％の減となっています。また、投資的経費は３億１，８７９万９千円で、前年度対比３４．５％の減となっています。

収　支

歳入歳出差引額は１億１，８１４万７千円で、翌年度への繰越すべき財源は有りませんので実質収支も同額となりました。昨年度の実質収支１億３，５９１万２千円との比較である単年度収支額は１，７７６万５千円の赤字となりました。なお、町の借金である起債残高は、平成１７年度末で元金６４億５，１６６万６千円　１．１％の減となっています。今後町財政は、町税の減収等による歳入の減、老人保健や介護保険の給付費の伸びに係る特別会計への繰出金の増等が予想されますので、より経費の削減・合理化に努めてまいります。

●国民健康保険会計

国民健康保険特別会計は、歳入総額 12 億 2,443 万 5 千円（前年対比 3.1％の増）、歳出総額 11 億 3,809 万 1 千円（前年対比 4.1％の増）となりました。歳出のうち保険給付費が 7 億 9,312 万 5 千円で全体の 69.7％を占め、その他には老人保健拠出金 1 億 9,538 万 5 千円などがあります。加入者が負担する保険料は、1 世帯当たり 15 万 1 千円、1 人当たり 7 万 5 千円となりました。一方、支出した保険給付費用額については、1 世帯当たり 40 万 1 千円、1 人当たり 19 万 8 千円となりました。

●老人保健会計

老人保健特別会計の概要は、歳入総額が 12 億 4,430 万 8 千円（前年対比 4.4％の減）、歳出総額が 12 億 7,253 万 9 千円（前年対比 2.0％の減）となり、差引収支は△2,823 万 1 千円となりました。なお、平成 18 年 3 月 31 日現在の医療対象者数は、2,054 人となっています。

●介護保険会計

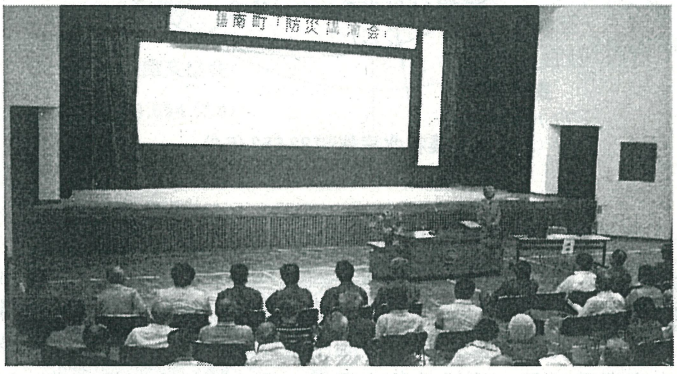
介護保険特別会計の概要は、歳入総額が 8 億 5,887 万 9 千円（前年対比 0.9％の減）で、歳出総額が 8 億 1,642 万円（前年対比 2.9％の減）となりました。このうち保険給付費が 7 億 6,743 万 2 千円と全体の 94.0％を占めます。なお、平成 18 年 3 月 31 日現在の第 1 号被保険者数（65 歳以上の方）は 3,315 人で、内要介護（支援）認定者数は 502 人となっています。

地域の力で災害を最小限に

鋸南町の防災訓練は８月27日午前、鋸東コミュニティーセンターで、住民参加型の訓練が行われました。

午後からは、新潟県中越地震の体験者を招いた「防災講演会」が中央公民館で開催され、約200名の町民の方々が参加しました。災害当時、防災課長として陣頭指揮を執った長岡市資産税課長　佐藤恭一氏を講師に災害時の対応の指導を受けました。

地震発生から初動の対応、住民の安否確認、被災状況の把握など具体的なお話があり、「行政だけの対応には限界がある。力を発揮するのは地域。被災から３日間は、互いに助け合うことで被害を最小限に食い止めることができる。」など貴重な実体験の様子を知ることができました。



行財政改革に提言

９月４日、鋸南町行財政改革推進委員会（委員長佐久間喜市さん以下７名）は、白石町長に町の行財政改革の取り組みについて提言をいただきました。

本年６月１日、町長から委嘱された委員７名は、６月１日から８月３１日までの３ヶ月の間に８回の会議を開催し、①行政サービスの向上②公共施設等の運営③人件費の削減など６項目に１８の提言がなされました。

今後、町では、管理職で構成する行財政改革本部において、提言された内容を慎重に協議し、１０月～１１月にかけて行財政改革プランを取りまとめ、町民のみなさんに報告いたします。



中原区コミュニティーセンター完成

中原区は、集会施設が無いため、保田総合センターを利用して集会等を行ってきましたが、区内でコミュニティーセンター建設の要望が高まり、今年４月からコミュニティーセンターの新築に着手していました。そしてこの度７月３１日に完成、９月３日に落成式が行われました。

建設されたコミュニティーセンターは平屋建で、面積は１０６．８２㎡、建設費は１５，７５０千円で新築されました。建設費の一部には町のコミュニティー施設整備事業補助金が使われています。



オリンピック選手がテクニックを伝授

競泳で、バルセロナ・シドニー・アテネと３回のオリンピックに出場経験のある『稲田法子』選手が海洋センターに来館し、水泳練習に励む選手たちに直接指導しました。

オリンピック選手の泳ぎを間近でみられることは滅多にないチャンスとあって、子供たちも水中にもぐって泳ぎの研究。その後、一人一人に直接アドバイスをもらい今後の練習の大きな励みになりました。



つなげよう声のネットワーク

声のバトンタッチ（55）

町民のみなさんの「声」をバトンタッチでつないで、友だちから友だちへ「声」のネットワークを広げていくコーナーです。
お尋ねする内容は、①仕事や趣味　②最近心に感じた事やうれしかったこと　③町政に望むことなどです。次はあなたもネットワークの一員です。

①高校卒業後、ネイルの専門学校へ行き、ネイリストの資格を取得しました。現在は勝山クリニックで看護助手として勤務しながら、時間が開いた時にネイルもやっています。自分が生まれた病院で働く事はとても嬉しく毎日充実した日々を過ごしています。
②最近、長男が勝山会に入り、空手を習い始めました。自分も小さい頃、勝山会で空手を習っていたので、まさか親子２代で空手ができると思っていなかったので、息子が自分から「空手がやりたい」と言い出した時はとても嬉しく思いました。
③以前に比べて、子どもたちが安全に遊べる場所が少ないと思います。お年寄りから子どもまで住みやすい町になるようにお願いします。



髙橋　舞子さん（町区・看護助手）

次回は小早川　裕貴さん（内宿区）へバトンタッチされます。



黒川　芳孝さん（田町区・自営業）

次回は　艫居慎一さん（仁浜区）へバトンタッチされます。

①中学を卒業後２３年、家業の漁師をやっています。今は一人で漁に出ています。漁師は毎日が勉強なので頑張っています。
②小学校の新築が決まったようで、娘や息子たちが安心して勉強が出来ると思いうれしく思う反面、私の母校が無くなるさみしさを感じます。
③小学校の校舎が新しくなり、子どもたちが安心して勉強が出来るのは良いのですが、学校までの通学等の不安もあり、通学路の安全面を再確認し、治安等にも力を入れてほしい。
岩井袋球場やＢ＆Ｇ海洋センター周辺や海岸の整備や各施設の有効利用を検討し、町や商業の活性化、町民の人たちに活気が出るよう、町民の意見や声をよく聞いて、人が集まる町づくりを目指してほしいと思います。

海をきれいに　小学生がクロダイ放流

竜島漁港内において、町内の小学校3年生49名がクロダイの稚魚2万匹を放流しました。
この放流は、日本釣振興会千葉県支部のご厚意で、富津市にある千葉県種苗生産研究会で作られた4～5㎝クロダイの稚魚2万匹を放流したもので、当日は町内の小学生のほか、千葉県漁業資源課、地元の釣具商組合の皆さんにもご協力いただきました。
日本釣振興会千葉県支部ではクロダイの放流を通して、環境美化と資源の保護育成の推進つながればと話してくれました。



家庭教育通信 すくすく No.63

「早寝早起きのすすめ」

今回は、早寝、早起きのよさについてお話しいたします。

◎早起きからはじめよう

生活の夜型はいっそう進み、小・中学生ばかりではなく、夜遅くまで起きているという乳幼児が増えてきたと言われています。「早寝早起きをさせましょう」「夜更かしはよくないですよ」と言う話しをこれまでに何度もお聞きになってきたと思います。

子どもを早く寝かせる秘訣は朝にあります。『朝早く起こす』ことです。朝早く起こすことで、夜は早く眠くなります。夜更かしが習慣となっている子どもの生活を早起きに切り替える第一歩は、『早起き』そして『早寝』です。

◎脳のいきいき度について

脳のいきいき度（フリッカー値）をご存知ですか。

早寝早起きをしていると、脳のいきいき度は、朝から高い値を示し、午前10時頃に少し低下したあと回復、そして午後3時頃から夜にかけて低下します。脳は、日中にいきいきと働いていることがわかります。この午前10時と午後3時は、『おやつの時間』です。脳のいきいき度が低下する『おやつの時間』に、お茶など飲んでひと休みしましょう。また、夜に恐怖映画を観たり、寝る前にテレビゲームをしたりするとなかなか寝つけないことがあります。これは、夜になって低下していた脳のいきいき度が再び上昇し、脳が興奮状態になっているからです。そして、この寝つきの悪さが翌朝の目覚めも悪くさせてしまうのです。

脳のいきいき度は、私たちの生活、特に睡眠と深く結びついていることがわかります。

◎体温について

私たちの体温は、一日中同じではなく、眠っているときに低くて、起きているときに高い山型の変化をします。一日を周期とする体温の変化（体温リズム）は、子ども達の成長とともに形成されます。生まれたとき体温はほぼ一定ですが、生後かなり早い時期から山型の変化ができ始め、体温リズムの形成が始まり、小学校に上がるころにほぼ完成します。しかし、この体温リズムが正常に形成されていない子ども達がふえています。それは、体温リズムの形成の大切な乳幼児期に、夜遅くまで起きていることが原因と思われます。大人の夜型生活の中で、子ども達は夜遅くまで眠らせてもらえないでいるのです。

大人中心の生活が子ども達の早寝早起き、正常な体温リズムの形成を奪うことになってしまっているのです。

さあ、朝から脳がいきいきと働き、正常な体温リズムを作るために、明日の朝の早起きから始めましょう。

教育委員会　生涯学習室
電話　55－2120

健康通信

「歯周病」

「ある日突然病気になるわけではなく、以前からの日常生活のあり方や、よくない生活習慣を繰り返す中で病気の根が徐々に広がり、ある年齢に達すると症状が出てくる」…これが“生活習慣病”です。すなわち、習慣の改善によって病気の予防や治療を行うことができる病気と言い換えられます。歯周病は細菌による感染症で、直接生命を脅かすことは少ないものの、歯磨き習慣や食習慣などの生活習慣が、病状を大きく左右するため、生活習慣病のひとつとされています。

歯周病とは歯の周囲の組織（歯茎・歯の根と骨の間、歯の根の周りの骨）の病気のことです。歯周疾患ともいいます。また古くは歯槽膿漏といっていました。歯周病には次のような症状があります。

☆歯の生え際に白い乳白色の固まりがたくさんついている。
☆歯の生え際の歯茎が赤黒い色をしている。
☆歯磨きをすると、歯茎から出血する。
☆最近前歯の間があいてきたような気がする。
☆最近あまり硬いものが食べられなくなってきた。
☆歯が動いて痛くてかめない。
☆口臭がひどく歯茎からウミが出てくる。
☆ここ数年、歯科健診を受けていない。

以上の項目にひとつでも思い当たれば歯周病にかかっている可能性があります。

歯周病の主な原因は歯の生え際についたプラーク（歯垢）と、プラークが唾液中のカルシウムなどで硬くなり石のようになった歯石です。歯石は歯の周りについて歯茎と歯の接着を破壊し、歯茎の中の骨まで壊していきます。歯石は硬くなっていますが、その中の細菌は活動しています。

歯周病の予防と治療の基本は、正しい歯磨きと歯石の除去そして定期健診です。加えてバランスのよい食事、禁煙、規則正しい休息、噛み癖の偏りを治す事なども大切です。町でも歯周病検診を平成19年2月ころ開始する予定ですが、一年に1回、誕生日を目安に歯の健診を受けることをお勧めします。

（保健福祉課　健康推進室）

歴史資料館

伊勢参り(9)

●連載170

近江の景色に酔いしれる

京都に滞在中の泰輔一行。四日、本能寺、二条城、大徳寺、金閣寺などを巡り、北野天満宮で休息。壬生寺や島原遊廓を回り、西本願寺へ。あいにく東本願寺は焼失して普請中でした。五日、二頭の馬が速さ競う神事、加茂の競馬は、雨が強くて中止。

六日、仲間の一人の具合が悪くなり、駕籠に乗せ、室町の蘭方医、新宮涼庭のもとで診察を受け薬をもらいます。彼は世に知られた上方の名医で、多くの著述もあります。泰輔は名主でありながら、医師でもあり、西洋医学に深い関心がありました。ですから、この旅で、同じ志の医師との交流も楽しみにしていたのではないかと思われます。長崎に行こうとしたのも、西洋医学のメッカだったからでしょう。

七日、いよいよ京を出立。粟田口から山科を抜け、近江へ。大津の三井寺を参詣。近江八景を一望し、眺望抜群の地です。

そして石山寺、義仲寺、芭蕉塚を回り、草津宿のいずみ屋泊。

八日、中山道に入り、武佐宿、高宮宿。このあたりは近江の名産ちぢみの店の多いところです。

九日、中山道随一の名勝、磨針峠を登り、峠の茶屋、望湖堂で一服。ここの座敷は琵琶湖に臨み景色絶景で有名。名だたる名家の書画額が掲げられていました。

「諸名家の筆を揮いし跡へ来て我は財布の底ふるいけり」

そろそろ残りのお金も気になり始めたようです。

醒ケ井宿は、ヤマトタケルが伊吹山の大蛇の毒気にあてられ、ここの川水で熱気を冷ましたといういわれです。泰輔また一首。

「我はけふ（今日）景色におぼれ酔い過ごし　熱もやうやうここに醒ヶ井」

関ケ原の古戦場では、休息した宿で、陣取り絵図を見せてもらい、赤坂宿の大坂屋泊。ここからしだいに山道になる中山道の宿場をいくつも越えていきます。

中山道を越え信州善光寺へ

十二日、十三峠を越え、馬籠宿大黒屋泊。このあたりからは谷川の音を聞くばかりの山坂道。五月雨の靄暗く、寂しい道中と書き留めています。

十三日、妻籠宿から三渡野宿。名物は花漬。梅桃桜杏などいろいろな花を梅びしおに漬けて箱入りにして商っていました。風は寒く、房州の一、二月頃のようです。

十四日、浦島太郎が玉手箱を開けた地という伝説の名勝、寝覚の床で、名物寝覚蕎麦を食べ、鳥井峠を越えて奈良井宿へ。木細工職人の多いところです。またこのあたり熊の肝や毛皮を売る者も多いところ。道の途中に出てきて、熊の肝のにせものを旅人に売りつけたりする者もいます。

十五日、洗馬宿。ここが中山道と善光寺道の分岐点です。一行は善光寺道に入り、松本宿へ。繁盛する松本城下を過ぎ、岡田宿大黒屋泊。

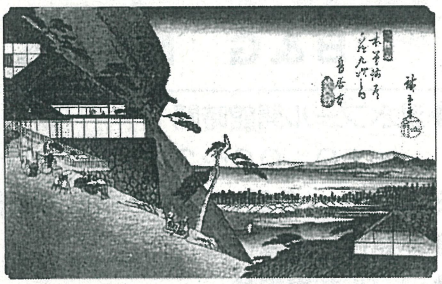
十六日、猿が馬場峠の茶屋で一服。

「腰かけよ猿が馬場の一ツ茶屋　きゃっきゃっと急ぐ旅にてもなし」

この日は姥捨山を回り、稲荷山宿丸屋泊。

十七日、千曲川、更級川の大河に出ました。目の前の河原が武田上杉の古戦場、川中島。そこを越えればいよいよ善光寺です。

（続く）



「磨針峠　望湖堂」

生涯学習 みんなで学ぼう

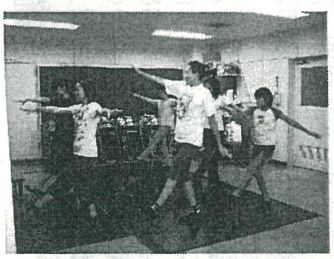
「タップダンス教室」



まずは行進から（親子コース）

公民館では、８月から「タップダンス教室」を行っています。講師は、タップダンススタジオ所属の富永なおみ先生です。

靴で音を鳴らしてダンスをするタップダンスは、映画のシーンでは観たことがあるけれども実際に生では観たことがないという方は多いでしょう。教室のコースは、親子コース・一般コースと２クラス。くつのつま先とかかとに専用チップを貼り付け、板を床に敷いて踊ります。



ポーズもつけて（一般コース）

音の出し方は、つま先（トゥ）の部分、かかと（ヒール）の部分、そしてトゥとヒールの両方を使って同時に音を出すフラット（スタンプ）。この３つの発音方法と、蹴る、引く、置くの３つの動作を組み合わせてリズムを作って行きます。10 回の教室ですが、みんな一生懸命練習しています。10 月 29 日の鋸南町文化祭にも出場予定ですのでお楽しみに！

問い合わせ先　中央公民館　５５－４１５１

わんぱく登場



亜里紗ちゃん　１歳３か月

〔庄司徳勝さん　第１子　両向〕

皆さ～ん私は今、パパのお船に乗っていま～す。しっかり立ったり歩いたりできるようになったから怖くないです。ここは勝山港。海の上はとっても気持ちいいっていうのがこの笑顔でわかるでしょ。私に誘われてお魚もたくさん寄ってきそうな予感。皆さんも時々海の風に当たってみてね。

桜だより

～苗木の縛り目の点検～

これまでに植栽された河津桜の苗木は１１７００本ほどを数え、樹高もだいぶ高くなり幹も太くなって順調に成長してきています。

以前にも話しましたとおり、桜は6月から8月にかけて枝や樹高を著しく成長させ、同時に葉を繁らせ盛んに光合成を行い、成長に必要な栄養分を作り出します。そしてこの栄養分を使って9月から10月にかけて急速に幹を太らせます。

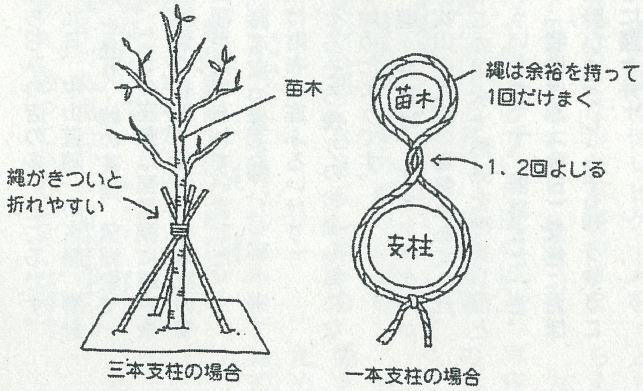
このような成長過程をたどるこの時期は、苗木のしばり具合の点検が必要となります。これは、幹が縄できつく締めつけられている場合、幹が急速に太ることによって、縄が幹に食い込むことが心配されるからです。

これを放置することは、人が首を閉められていることと同じ状態で、幹が太れないばかりか縄目のところでくびれてしまい、最悪、幹の途中で折れてしまうこともあります。

もし縄がきつくなっている場合は、縄を縛り直してください。

また、三本の支柱で苗木を固定している場合は、強風時に縛った場所に力が集中し、そこから折れてしまうこともありますので、縄がきつくなっている場合は、やはり縄を緩めてください。また、冬場に1本の支柱に変えてもいいかもしれません。

台風の時期でもあります。もう一度植えられている桜の確認をお願いします。



B&G NEWS

◆温水プール開館時間
１０：００～２１：００
※12時～13時・17時～18時は休憩
◆休館日　月曜日
◆プール利用料金
（町民）小中学生　２００円
一般　４００円
※　幼児は無料

≪鋸南町スポーツの集い開催！！≫

今年も“鋸南町スポーツの集い”を開催します。
弓道体験や水中運動体験など、団体種目・個人種目含め１１種目実施します。中でも、水中運動体験は水中ウォーキングやストレッチを行い、日ごろの運動不足解消に大変効果的です。町内の方（一般～高齢者）は、誰でも参加が可能ですのでみなさんの参加お待ちしています。
期　日　平成１８年１０月１５日（日）
◇問い合わせ　鋸南町Ｂ＆Ｇ海洋センター　55－4411

あの子もこの子もきょなんの子

（8月２５日から９月２４日迄の届出分）
おめでとう！

名前	生年月日	両親の名前	地区	わが子へのメッセージ
☆柴田　真奈（まな）ちゃん	平成１８年８月２４日	栄　樹・和　子さん（第３子）	吉浜	すくすくと元気に育ってね。
☆菊間　優那（ゆうな）ちゃん	平成１８年８月２９日	昌　康・藤　子さん（第２子）	竜島	優しい子になってください。

写真さしあげます。

広報に掲載した写真をさしあげます。
一部希望に添えない場合もあります
◇総務企画課 広報担当
電話５５－４８０１

人の動き・・・・・

世帯数	３，７５９世帯	（△１）
人口	９，８９０人	（△８）
うち男	４，７６１人	（　３）
女	５，１２９人	（△１１）

９月１日現在（前月比）

編集後記

「町報きょなん」&「町報おしらせ版」をご愛読いただきありがとうございます。
これまでご協力いただいた多くの方々に感謝申し上げます。
来月号から新しい担当者が編集・発行する「町報きょなん」を引き続きご愛読くださるよう、よろしくお願いします。
（K）